

年齢による角の変化

図左より、満1才、満2才、満3才以上、満4才以上、4月頃から袋角が生え、徐々に枝を増やしていく。角の大きさや枝角の数は個体によって差がある。



MD連携プレイ

MD(モンキードッグ)の効果期待できるのが犬のいるエリアだけでは根本的な解決にはなりません。それには、地域を跨いだMDの連携プレイなどが必要になってきます。

先日、この件推進に付きMD倶楽部の畠山、宮下両

氏を招いて区長宅で協議を致しました。

■MDは、猟犬のように共同で作業をする訓練を受けていないので難しい。

■「十大十色」で犬種の違う個体間でのコミュニケーションの問題。(オーナー同士のコミュニケーションが進むなかで解決)。

■3期目からは、連係プレイを踏まえた訓練を要望する。詳細な問題点は、多々ありますが大まかに、結論つけければ以上の通りです。

今後は、「サルドコネット」を活用し、地域と綿密な連携を図り追い払い効果を上げていきたい。

地元の協力

□追い払い中、MDと遭遇したときは無視する。(餌などは絶対に与えない)

□MD追い払い中はロケット花火などは控える。

◎イヌは大きな音を聞くと驚いてその場から逃げる事例が報告されており、とくに花火などの大きな音に驚いて逃げる場合は、方向感覚が麻痺した状態で音のした場所から遠く離れるそうです。この場合は、逃げ出した場所には戻らないので、捜索するのは困難。

□飼犬は繋留しておく。

□オーナーとは気軽に挨拶をする。

挨拶から会話が生まれる。

猟友会・鳥獣供養祭

4月17日(日)名張市猟友会によって午前9時から東山公園内で鳥獣供養祭が営まれました。私も参加させていただき、昨年捕獲した21匹のヌートリアの供養をしました。



その後、午後2時から平成22年度の総会が開かれました。総会では平成22年3月8日から10月31日の間、有害鳥獣捕獲許可として市の委託を受けて947区・地区へしゅつぷ、イノシシ77頭、鹿251頭。三河川からの要請でカワウ113匹、アオサギ45匹。青蓮寺ブドウ組合の要請でムクドリ、ヒヨドリなど71匹の捕獲をしたことが報告されました。

尚、名張猟友会会員は現在79名。

この稿・小田 俊朗氏ホームページより、許可を得て掲載しております。

5月移動状況

左図は4月の25日～5月25日の移動状況です、25日谷出から26日矢川に来ていますが、どこを通過して来たか?。通常サルは見通しのよい、平坦部を移動するのは好みません。

ましてや、頻繁に車の通

る国道を、横断するというのも考えづらいところですが、現在のB群のサル達は人慣れが進み、今までは考えられなかった行動をしています。先日国道脇の安部田のフルーツショップを荒らしたそうです。観光地の暴れ猿のようになりつつあります。矢川

安部田には「ハナレ」がいてゲリラ的な悪さをしています。くれぐれも注意してください。「ハナレ」には発信機はついていませんので、見つけた時には被害が出ています。

